

さやえんどうの作期拡大
 -パイプハウス利用早春(4~6月)どり作型-

(園試, 南部分場)

1. 背景とねらい

パイプハウスの増加にともない、冬期間の施設の有効活用が求められている。

現在、冬期間のパイプハウスでは、いちごや軟弱野菜類が作付されているが、新品目としてさやえんどうをとり上げ、早春(4~6月中旬)どり作型について検討したところ、従来の露地作型と比較して収穫開始期が、約2か月前進するほか、収量も約2倍と多収になることから十分な実用性が認められたので指導上の参考に供する。

2. 技術の内容

- (1). 5月どりを中心としたは種期は1月10日前後が良い。
- (2). 品種は従来の電光30日でよい。
- (3). 生育初期が厳寒期となるため二重トンネル等で保温する。つる上げは2月下旬とし、普通栽培と同様にネット支柱に誘引する。その後の保温は、内張りカーテンとする。
- (4). この作型での収益性はおおむね下表のとおりである。

は種期	収穫期間 (約60日)	収穫最盛期	a当り期待 収量(kg)	a当り 販売額	
				東京市場	県内市場
1月10日	4月下旬~6月中旬 (約60日)	5月中下旬	165	(550円/kg) 90,750	(565円/kg) 93,225

※()内は過去5年間の最低最高を除いた平均単価

(5). 適応地域 沿岸部 県南部

3. 指導上の留意点

- (1). 11月のは種では、生長点が凍害をうける。12月上中旬のは種では収穫期も早まり増収となるが1月まきと比較して粗収入が5,000円/a程度しか増加しない。
 また、2月以降の遅いは種期では、収穫期間が短くなり低収となる。
- (2). 日中は20℃を目標に換気を行う。夜間は生育ステージによって耐寒性は異なるが、おおむね0℃以上を目標とする。
- (3). 白姫等の半わい性種は、収量は高いが従来の高性種と比較して品質が劣る。
- (4). 低温期の作型のため、透明マルチで生育の促進をはかる。
- (5). ハウス内に灌水チューブを配置し土壌の乾燥程度をみて適宜灌水する。
- (6). 連作による「いや地障害」をさけるため、輪作体系を工夫する。
- (7). 他の管理は普通栽培に準ずる。

4. 参考

昭和59~61年度岩手県園試南部分場成績書

5. 試験成績

(1). 収量

表-1. 昭和60年収量(品種 電光30日) 3㎡当り

は種期	A		B		くず		a当り 収量 (kg)	a当り 収量 指数 (A+B)	農さや 平均重 (g)	等級別割合 (重割%)		
	さや数	重さ (g)	さや数	重さ (g)	さや数	重さ (g)				A	B	くず
11月10日	1523.5	3098.5	440	1102.2	150	244.2	140	86	2.1	69.7	24.8	5.5
12月10日	1866	3672.2	504.5	1262.4	186	282.9	164.5	101	2.1	70.3	24.2	5.5
1月10日	1858	3761.1	477.5	1144.9	117	167.3	163.5	100	2.1	74.1	22.6	3.3
2月10日	1495	3026.4	368	775.8	52	75.1	127.3	78	2.1	77.7	20.4	1.9

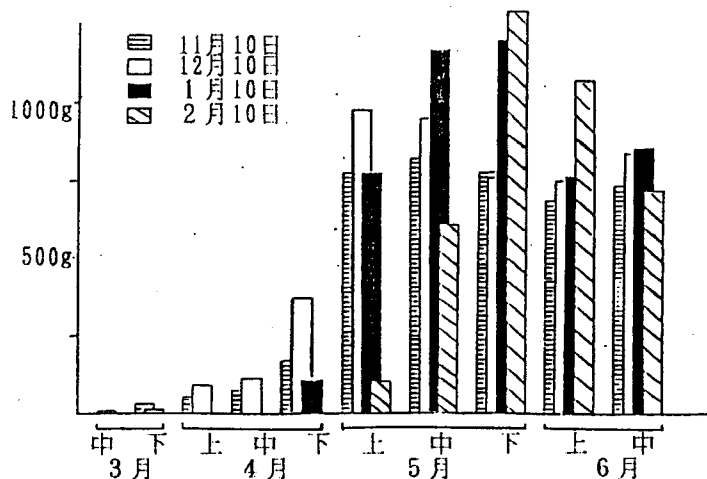


図-1、時期別収量(3^a当り)

(2)、生育

表-2、昭和60年生育(電光30日)

は種期	3月7日				6月20日			
	草丈節数	分枝数	第一花着節位	草丈節数	分枝数	一次	二次	
11月10日	60.5	11.3	6.6	9.3	286.4	29.8	4.0	4.3
12月10日	59.7	12.5	5.1	9.8	286.2	34.8	4.7	4.2
1月10日	30.2	7.8	2.5	-	319.5	32.3	4.4	2.7
2月10日	11.4	4.1	1.2	-	295.6	31.2	4.5	3.2

(3)、収益

表-3、a当り収益性(昭和60年度)

は種期	月別単価(円/kg)				
	3月	4月	5月	6月	計
11月10日	1.2	10.4	80.7	47.7	-
	1,073	8,792	45,353	22,993	79,217
12月10日	0.7	19.5	90.9	53.4	-
	626	16,497	51,086	26,860	95,069
1月10日	-	3.8	105.4	54.3	-
	-	3,215	59,285	87,313	89,813
2月10日	-	0.1	67.5	60.1	-
	-	85	37,935	30,230	68,250

注1、上段-収量(kg)

下段-販売額(円)

注2、単価は昭和56~60年の東京都中央卸売市場の最高、最低価格を除いた3か年の平均値